

信州大学国語教育学会会則

第一条（名称） 本会は、信州大学国語教育学会と称する。

第二条（目的） 本会は、会員相互の連携と親睦をはかり、国語教育に関する各分野の基礎的研究を推進することを目的とする。

第三条（事業） 本会は、第二条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 機関誌「信大国語教育」の発行。
2. 研究例会・部会の開催。
3. その他必要な事業。

第四条（会員） 本会は、信州大学教育学部の国語教育に関わる教員、附属学校教員、国語教育コース所属学生、教育学研究科国語教育専修所属院生、同卒業生、同修了生及び本会の趣旨に賛同する者で入会を希望する者を以て構成する。

会員は、学会誌『信大国語教育』の配布を受ける。ただし、学会費が3年以上未納の場合、原則としてその権利を失う。

第五条（総会） 本会は、年一回定例総会を開き、事業・経理に関する報告・計画・委員の選任、会則の改定等について審議し、議決・承認する。また、急を要する場合は臨時総会を開くことができる。

第六条（委員） 1. 本会に次の委員を置く。

学会代表 一名

会計監査委員 二名

学会誌編集委員 若干名

運営委員 若干名

2. 学会代表は本会を代表し、会務を総理する。学会代表は、国語科教員をもってこれに充てる。学会代表に事故ある場合は、代行を置くことができる。

会計監査委員は、本会の予算・決算をすべて監査する。

会計監査委員は、国語教育に関わる教員一名と院生一名をもってこれに充てる。

学会誌編集委員は、「信大国語教育」の編集、発行に関する業務を行う。学会誌編集委員は、国語教育に関わ

る教員一名，修了生もしくは卒業生若干名，院生若干名をもってこれに充てる。

なお，投稿された論文の査読は，その専門分野に応じて学会誌編集委員が指名した国語教育に関わる教員が行い，その審査を以て学会誌への掲載可否を決定する。運営委員は，事業・経理の企画・実行，会員の入・退会に関する業務等，本会の恒常的運営に当たる。運営委員は，院生をもってこれに充てる。

3. 委員の任期は一年とする。ただし，再任は妨げない。

第七条（経理） 1. 会員は年額 2,000 円の会費を納める。ただし，学部学生は年額 1,000 円，学部教員は会費に加えて維持会費年額 3,000 円（一口）を納入する。

2. 本学部旧教員からの会費は徴収しない。

第八条（名誉会員） 1. 本会には，会員が連名によって推薦し，総会の承認を経て名誉会員を置くことができる。

2. 名誉会員からの会費は徴収しない。

第九条（事務局） 本会の事務局は，信州大学大学院教育学研究科国語教育専修内に置く。

（平成 17 年 11 月 23 日 改正）

（平成 26 年 11 月 2 日 一部改正）

（平成 27 年 11 月 22 日 一部改定）